

第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア

プログラミングコンテスト実施要項

1. 主催

全日本中学校技術・家庭科研究会

2. 目的

生活や社会における問題を「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによって解決ができる」ことを目的とし、プログラミングの創造力、論理的な思考力を競います。

3. 概要

全日本中学校技術・家庭科研究会と毎日パソコン入力コンクール事務局が、プログラミング学習教材として授業で使用できるアプリを開発しました。専用のアプリで学習と演習を繰り返しながら、チャットボットを制作します。

4. 参加資格・選抜の方法

◇予選大会:中学生であればどなたでも参加できます。

◇全国大会:第22回毎日パソコン入力コンクール6月大会、秋季大会で出場権を得た中学生18名

5. 参加費(利用料)

◇予選大会:第22回毎日パソコン入力コンクール参加規定に準ずる。

中学校で参加の場合

導入初年度は参加人数に関わらず、参加費(利用料)は無料となります。

導入2年目以降、一校あたり50人以上参加の場合、教材有料分(参加費)は一人あたり250円(税込)となります。

導入	参加費	教材無料分	教材有料分
初年度	無料	○	○
2年目以降	無料	○	利用不可
	250円	○	○

◇全国大会:無料

6. 競技

◇予選大会(毎日パソコン入力コンクール 6月大会、秋季大会プログラミング部門)

令和4年6月1日～10月20日

会場:全国各地の中学校・パソコン教室等

※団体登録が必要です

※毎日パソコン入力コンクールホームページから参加申し込みを行ってください。

<https://maipaso.net>

※10月27日までに団体登録をされた先生が採点を終えた生徒が全国大会への選抜対象となります。

※最終予選競技の際にソフトウェアから自動的に収集される成績、団体登録をされた先生が先生用の管理センター画面で採点基準表をもとに採点していただいた成績を事務局で合算して順位を決定します

◇全国大会

日時:令和5年1月28日(土)

各学校で競技用のパソコンと参加者本人を確認するためのスマートフォン、または、タブレットの2台を zoom(競技画面、競技している様子)によるリモートでつなぎ、競技を実施します。

競技の指示は競技開始時に事務局より指示しますので、指示に従ってください。

2週間前位に競技の接続テストを実施しますので、参加をお願いします。

審査の観点(全国大会)

課題が解決されているか、論理的思考がなされているか、創造性があるかを運営委員、学識経験者、IT 技術者が評価し、順位をつけます。

7. 全国大会日程

令和5年1月28日(土)

9:20 第1回説明開始

14:00 第3回競技終了 青梅会場、中央区会場撤収開始

16:00 全結果通知

17:00 完全撤収

競技回	説明時間	競技時間
第1回	9:20～9:30	9:30～10:30
第2回	10:35～10:45	10:45～11:45
第3回	12:50～13:00	13:00～14:00

※各回に6人ずつ競技を実施します。競技回は運営本部が指定します。

8. 全国大会会場

本部会場:東京都中央区立総合スポーツセンター 第2小体育室

運営事務局(青梅市):毎日パソコン入力コンクール事務局

東京都青梅市河辺町10-14-12

競技参加者はリモートで各中学校等において実施する。

中央区立総合スポーツセンターと毎日パソコン入力コンクール事務局を zoom で接続。

9. 全国大会表彰

上位3位まで表彰します。

参加者全員に結果通知書をお渡しします。

10. 問い合わせ先

毎日パソコン入力コンクール事務局(日本パソコン能力検定委員会内)

〒198-0036

東京都青梅市河辺町10-14-12

電話:0428-24-1163

FAX:0428-24-1162

メール:maipaso@pasoken.or.jp

(※応諾書、誓約書は事務局に送付してください。)

11. 運営担当者

神奈川県公立中学校教育研究会技術・家庭科研究部会 フェア事務局
逗子市立沼間中学校

担当:嘉山英明

〒249-0004

神奈川県逗子市沼間3-21-2

電話:046-871-5200

◆中学校の先生は無料でお試しいただけます◆

中学校の先生を対象として、学習用教材を無料でお試しいただけます。毎日パソコン入力コンクールのホームページの「資料請求・お問合せ」フォームに必要事項を入力の上、お問い合わせ内容に「プログラミング学習教材希望(中学校教員)」とご入力ください。登録完了後、先生用のIDとパスワードを発行させていただきます。